

信濃山形清水高原サイクルロードレース

2014年度 全日本学生ロードレースシリーズ第8戦

山形村ヒルクライムラウンド 大会実施要項 (140727 版)

主催 日本学生自転車競技連盟
共催 山形村観光協会 山形村商工会 長野県自転車競技連盟
後援 山形村
協賛 スカイランドきよみず 他
協力 信濃山形自転車クラブ (レガルスィ イナーメ)
運営 信濃山形清水高原サイクルロードレース大会実行委員会

大会日程

2014年9月14日(日)
07:00 役員集合
07:30~08:00 選手受付 山形村役場前 随時出走準備・輸送荷物預かり
08:10 開会式 (山形村役場前)
08:20~ 選手集団移動 (先導車に従い、一般走行にてスタート地点へ)
08:40 スタート地点到着 準備・整列
08:45 ヒート1
09:55 ヒート2
11:05 ヒート3
(11:10) (地元クラス・・・別要項参照)
12:15 表彰式 (各カテゴリー上位3選手・スカイランドきよみず)
12:30 スカイランドきよみずにて入浴・昼食

会場 長野県東筑摩郡山形村清水高原観光道路
登坂距離 男子:約6.5kmグランド下~頂上, 女子:約5.5kmグランド下~スカイランドきよみず前
標高差 男子:約500m×3回登坂, 女子:約400m×3回登坂

大会主旨 本大会は、当年度・日本学生自転車競技連盟登録学生選手・社会人・ジュニア選手によるヒルクライム競技会優勝者を決めるとともに、学生ならびに開催地の自転車競技水準の向上、スポーツ文化の振興に寄与することを目的とする。

競技種目 ヒルクライム・ロードレース

参加資格 当年度に有効な(財)日本自転車競技連盟(JCF)登録競技者であること。
下記のカテゴリーごとに順位付けを行う。

- クラス1 以下のいずれかの条件を満たす者
- ・日本学生自転車競技連盟登録選手でクラス1の男子競技者
 - ・JBCF:P-1, E-1 競技者、同相当で主催者が参加を認めた者
- クラス2 クラス1に該当せず、以下のいずれかの条件を満たす者
- ・日本学生自転車競技連盟登録選手でクラス2の男子競技者
 - ・JBCF:E-2 競技者、同相当で主催者が参加を認めた者
- クラス3 クラス1, 2のいずれにも該当しない全てのJCF登録競技者、すなわち
- ・日本学生自転車競技連盟登録選手でクラス3の男子競技者
 - ・JBCF:E-3 競技者、同相当で主催者が参加を認めた者
 - ・高体連自転車競技専門部加盟校所属選手で主催者が参加を認めた者
 - ・上記以外の17歳以上の全てのJCF登録男子競技者(学連未登録大学生を含む)で主催者が参加を認めた者
- 女子
- ・全てのJCF登録女子競技者で主催者が参加を認めた者

参加申込

参加を希望する選手は「スポーツエントリー <http://www.sportsentry.ne.jp>」を利用して参加申込及び参加費支払いを行うこと。①学連登録選手は学校単位スポーツエントリーにメンバー登録して、出場選手一人ひとりの参加申込し、参加費については、学校単位にて支払う。②学連登録以外の選手は個人単位でスポーツエントリー参加申込をして個人単位で参加費支払いをする。参加費は本連盟登記者およびジュニア選手は1名につき4,000円、それ

以外のオープン参加者は一名につき 6,000 円とする。参加費は申込時に選択したコンビニエンスストアで、支払期限 9 月 2 日（火）までに支払を済ませること。（参加費の支払には、利用料（約 5%）がかかるので注意。）支払が完了することで参加申込受付完了となる。納入した参加料は理由のいかんに関わらず返却しない。正当な理由なき欠場者には、参加料と同額のペナルティーを課す。

※未登録者向け競技への参加選手は、別途要綱に従って下さい。問い合わせ先実行委員会は下記。

申込先 山形村役場内 信濃山形清水高原サイクルロードレース実行委員会事務局

住所 〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村2030-1

電話 0263-98-5664(ダイヤルイン)

HP <http://www.vill.yamagata.nagano.jp>

選手受付 「大会日程」に示された場所・時間にて、行う。指定時間内にライセンス（または、登録手続き中であることを証明する書類）を提示してゼッケンを受け取ること。

賞典・賞品 レース終了後にスカイランドきよみずにおいて各カテゴリー順位上位 3 名を表彰する。

事故処置

1. 競技中発生した事故等につき、主催者は応急処置の準備をするが、以降は各自の責任と費用負担において対応のこと。

2. 各選手は、各自の責任において傷害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。

競技規則 JCF 競技規則によるほか、大会特別規則を下記に定める。

2014 年度全日本学生ロードレースシリーズ第 8 戦・山形村ヒルクライムラウンド特別規則

第 1 条（競技）

- 3 回の各ヒートごとに、全カテゴリーを通じたタイム計測をフィニッシュ地点にて行う。
- タイム計測は秒単位とし、集団フィニッシュの競技者は同タイムとして扱う。
- 各カテゴリー毎に、3 レースの「完走タイム合計の少ない順」に順位付けを行い、上位 3 名を表彰する。

完走できなかったヒートがある場合、そのタイムは最終完走者のタイム+10 分としてカウントする。

タイム合計が同じ場合は、最終ヒートのタイムにより順位付けを行う。

- コース上での飲食料の飲食料補給は認めない。
- 主催者による共通器材車が走行する。地上配置チームスタッフによる器材修理は認めない。

第 2 条（失格・棄権）

- 男子は、スカイランドきよみず交差点で先頭から 5 分以上遅れた選手は競技の中止を命ぜられる。
- 第 1 回、第 2 回登坂で競技の中止を命ぜられた選手であっても次回の登坂に参加できる。

第 3 条（降坂）

各レース後、審判の指示があるまで絶対に降坂しないこと。降坂時は先導車両の後方を走行し、降坂速度は 30KM/h 以内とする。これに従わない競技者は失格とし、以降のレースに参加することはできない。

第 4 条（その他）

- ジュニア選手はギア比制限遵守のこと。レースの前後、適宜ギヤ比検査を行う。
- クラス 3 で出走した選手数の上位 5%（学連登記選手のみ）は、本大会終了後クラス 2 に昇格する。
- 公道を走行可能な装備を義務付ける。ベル、後方反射板もしくは反射テープは必須とする。

注意事項

1. 選手駐車場は、フィニッシュ地点手前のコース中程にある指定宿泊地「スカイランドきよみず」またはスタート地点から数 Km 手前の「山形村役場」駐車場となります。山形村役場駐車場からスタート地点までの移動は、一般走行にて集団移動とする。スタート地点には各校 1 台のチームカー以外は駐車することはできない。各チームカーは、集団移動の選手の後方を追走し、選手が第 1 ヒート出走後、スタート地点進行方向左手奥の指定駐車場に進入し、駐車すること。

2. ウインド・ブレーカーやシューズ等、山頂に輸送するサービスカーを利用する希望者は、各自のバック等にゼッケン No. を大書し用意のうえ、当日受付での指示に従うこと。

3. 大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICF ウェブサイトを随時確認すること。

<大会会場 周辺図>

